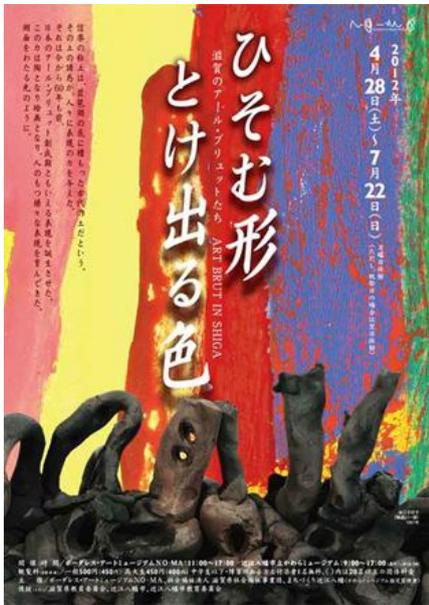


滋賀のアール・ブリュット(※)作品 246点が集結！

「人が人として生きること」の本質に迫る



- 県内の造形活動をくまなく調査し、新たに発見した作品を含め、滋賀のアール・ブリュット作家 50 名が生み出した 246 点の作品を展示
- アール・ブリュットを結節点として、地域との連携が実現！！近江八幡市立かわらミュージアムと初の共同開催
- 本展出演作家のうち 13 名が、今春からヨーロッパ 7 カ国で順次開催が始まる「Art Brut from Japan」展へ出展
- 講演、映画上映やコンサートなど、表現の本質が感じられる多彩なイベントを実施

(※) アール・ブリュット (仏 Art Brut)

「生の芸術」という意味のフランス語。Art は芸術、brut はワインなどが生(き)のままである様子を表し、画家のジャン・デュビュッフェが 1945 年に考案した概念である。正規の美術教育を受けていない人が自発的に生み出した、既存のモードに影響を受けていない絵画や造形のことを指す。

企画趣旨

近年、日本のアール・ブリュットは欧米において高い評価と関心を呼んでいます。

この地、滋賀県では 60 年を越える、全国でも例のない先駆的な取り組みが施設の中などで行なわれて来ました。その画期的な取り組みの思想は、若い世代にも永々と受け継がれ、現在も多くの不思議な魅力に満ちた作品が次々と誕生しています。

本展は、滋賀県内のアール・ブリュットの全容をつまびらかにしてみせることで、その魅力の根源を見渡す試みであるとともに、人が人として生きることの大切な本質を、多くの作品から感じていただくための企画展です。

【問い合わせ / 展覧会内容・掲載用写真貸出・取材】

社会福祉法人 滋賀県社会福祉事業団 企画事業部

(ボーダレス・アートミュージアム NO-MA)

担当：横井悠、木元聖奈

〒523-0893 滋賀県近江八幡市桜宮町 235

TEL: 0748-31-2481 FAX: 0748-31-2482 MAIL: y_yokoi@sisyazi.jp

【開催会場】

ボーダレス・アートミュージアム NO-MA

〒523-0849 滋賀県近江八幡市永原町上 16 旧野間邸

TEL/FAX: 0748-36-5018

MAIL: no-ma@lake.ocn.ne.jp URL: http://www.no-ma.jp

近江八幡市立かわらミュージアム

〒523-0821 滋賀県近江八幡市多賀町 738-2

TEL: 0748-33-8567 FAX: 0748-33-8722

URL: http://kawara.shiga-saku.net

タイトル	「ひそむ形 とけ出る色 滋賀のアール・ブリュットたち」
会期	2012年4月28日(土)～7月22日(日)
開館時間	ボーダレス・アートミュージアムNO-MA 午前11時から午後5時まで 近江八幡市立かわらミュージアム 午前9時から午後5時(最終入場16時半)まで
休館日	2館共に、月曜日(ただし祝祭日は開館し、翌日休館)
主催	ボーダレス・アートミュージアムNO-MA、社会福祉法人 滋賀県社会福祉事業団 まちづくり近江八幡(かわらミュージアム指定管理者)
後援 (予定)	滋賀県教育委員会、近江八幡市、近江八幡市教育委員会
協力	伊香立の杜 木輝、オープンスペースれがーと、唐崎やよい作業所、蒲生野会ケアホーム 湖北まこも、サニーサイド、滋賀県立近江学園、滋賀県立精神医療センター 滋賀県立八日市養護学校、信楽青年寮、社会就労センターこだま すたじお木霊 障害者支援施設かいぜ寮、ステップあっぷ21、ステップ広場ガル、彦根学園 びわこ学園医療福祉センター野洲、もみじ寮あざみ寮、やまなみ工房 NPO法人はれたりくもったり、近江八幡観光物産協会、NPO法人しみんふくし滋賀 八幡酒蔵工房
会場	ボーダレス・アートミュージアムNO-MA(滋賀県近江八幡市永原町上16旧野間邸) 近江八幡市立かわらミュージアム(滋賀県近江八幡市多賀町738-2)
観覧料	一般500円(450円) 高大生450円(400円) 中学生以下無料、障害のある方と付添者1名無料※()内は20名以上の団体料金
ホームページ	http://www.no-ma.jp
イベント 講演会など	<p>●講演 『造形の力はどこからきたのか～近江の遺跡から見える古代人の芸術とアール・ブリュット』 講 師：大沼 芳幸(滋賀県立安土城考古学博物館 副館長/学芸課長) 日 時：2012年(平成24年)5月26日(土) 13:30～15:30 会 場：近江八幡市立かわらミュージアム 研修室 定 員：50名(要予約/定員になり次第締め切り) 参 加 費：無料(展覧会観覧料別)</p> <p>●対談 『ユニークな滋賀の表現作品たち、始まりから今日』 講 師：井上正隆(元もみじあざみ寮施設長)×山田宗寛(信楽学園 園長) 日 時：2012年(平成24年)6月2日(土) 13:30～15:30 会 場：野間清六邸(NO-MA向かい側) 定 員：30名(要予約/定員になり次第締め切り) 参 加 費：無料(展覧会観覧料別)</p> <p>●ギャラリートーク ①2012年(平成24年)6月9日(土) 13:30～15:30 はたよしこ(ボーダレス・アートミュージアムNO-MAアートディレクター) ②2012年(平成24年)7月7日(土) 13:30～15:30 横井悠(本展担当学芸員)</p> <p>集 合：ボーダレス・アートミュージアムNO-MA 会 場：ボーダレス・アートミュージアムNO-MA 近江八幡市立かわらミュージアム (NO-MAでのトークの後、かわらミュージアムまで歩いて移動します) 定 員：20名(要予約/定員になり次第締め切り) 参 加 費：観覧料</p>

	<p>●映画上映</p> <p>『わたしの季節』（監督：小林茂 製作：わたしの季節製作委員会）</p> <p>日 時：2012年(平成24年)5月12日(土) 13:30～15:30</p> <p>会 場：近江八幡市立図書館 視聴覚室(近江八幡市宮内町100)</p> <p>定 員：100名(要予約/定員になり次第締め切り)</p> <p>入 場 料：無料</p> <p>※重症心身障害児(者)施設「第二びわこ学園」で暮らす人たちのユニークで力強い作品制作現場を舞台にし、4年間にわたって製作されたドキュメンタリー映画。全国でも広く上映されている。</p> <p>2004年毎日映画コンクール「記録文化映画賞」受賞、2005年文化庁映画賞大賞受賞</p> <p>●本展連動プログラム(地域交流事業)</p> <p>『Reprise ルプリーズ 一綴られた時の記憶を音楽につなぐー』</p> <p>出 演 者：中路友恵(打楽器奏者・糸賀一雄記念賞音楽祭 ナビゲーター)×國松竜次(ギタリスト)</p> <p>日 時：2012年(平成24年)6月30日(土) 15:00～16:30(開場14:30)</p> <p>会 場：酒游館(滋賀県近江八幡市仲屋町中21)</p> <p>定 員：100名(要予約/定員になり次第締め切り)</p> <p>入 場 料：無料</p> <p>※本展の出展作家の仲澄子さんの二人のお孫さんによるコンサート。音楽家として国内外で活躍するお二人が、スミおばあちゃんの心の奥深くに巡っている時の記憶を、旋律と作品で再現します。</p>
プレゼント	<p>記事を掲載していただける場合「読者プレゼント」用に招待券をお渡しできます。枚数は応相談。希望される方は、ご連絡ください。</p>

出展作家（一部）



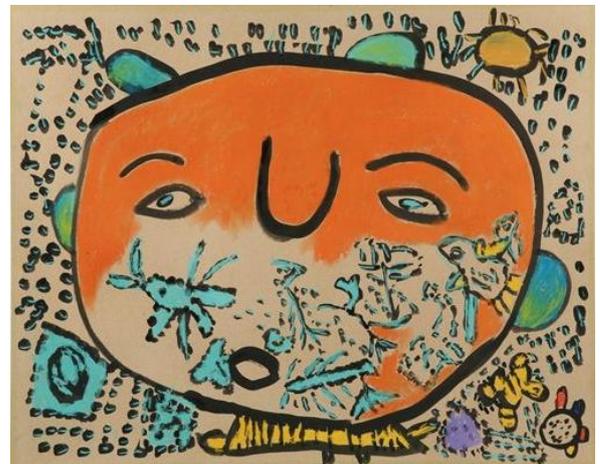
小川滋『無題』1994-2003年



三井啓吾『さかな』1998年



清水千秋『すっぽん祭り』2010年



西村真智子『顔』2007年頃



伊藤喜彦『鬼の顔』1998-99年

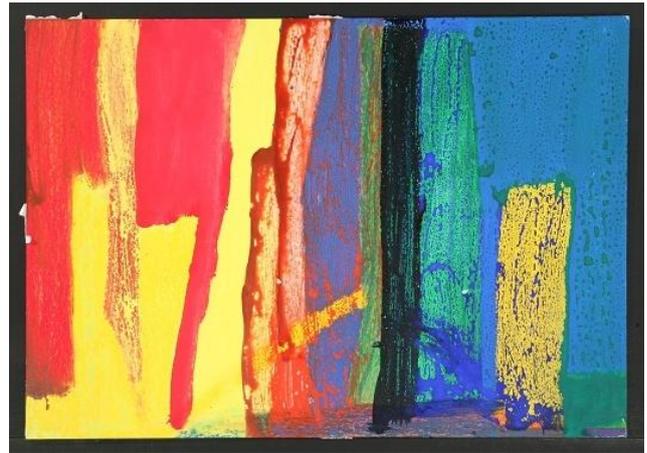


塚本清孝『鬼』1998年

この資料の画像・テキスト等の著作権は、当ミュージアムや個人、協力団体に帰属します。
資料の情報を事前に許可なく、複製等の行為をすることはかたくお断りします。



谷口千代子『無題』1991年



坂本茂信『無題』2011年



倉田祐子『無題』2009-10年



古久保憲満『僕が思い夢見る未来の町』2011年



楠舞子『むかしのつぼ』2010年



鎌江一美『ひと』2009年

この資料の画像・テキスト等の著作権は、当ミュージアムや個人、協力団体に帰属します。
資料の情報を事前に許可なく、複製等の行為をすることはかたくお断りします。